

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館
 TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <http://www.jiha.jp>

吉本レディースクリニック 西能病院・整形外科センター西能クリニック見学会 開催案内

12月の月例行事は、標記クリニック・病院を見学させていただきます。同日の午前と午後での開催となりますが、どちらも現地集合となります。2頁目の申込み方法をご覧くださいの上、お申し込み下さい。

記

吉本レディースクリニック <http://www.yoshimoto-lc.com/>

- 日 時 2014年12月3日(水) 10:00-12:00
- 所在地 富山県富山市羽根 511
- 設 計 KAJIMA DESIGN with Team HAKATA
 (竹下輝和 九州大学名誉教授、榊松下美紀照明設計事務所、榊シンフォニア、榊マイサ)
- データ 有床診療所:18床/地上3階/S造(RC造)/延2,143㎡(621㎡)/2013年3月竣工
- 特 徴 産婦人科クリニックの美容皮膚科新設とアメニティ拡充に伴う増改修。既存を含む、空間・照明・サインをデザイナーのコラボでトータルデザインすることで女性のためのクリニックのブランディングを実現している。農業用水が横断する不整形な敷地に最小限の増築で最大限の効果と有効面積の最大化を実現するために扁平ラーメン構造を採用している。
- 交 通 JR富山駅からタクシーで10分
- 定 員 40名 (JIHa 会員・会友に限る)
- 参加費 3,240円 (税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間(予定)
 建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

.....

西能病院・整形外科センター西能クリニック <http://www.sainouhp.or.jp/sainou/>

- 日 時 2014年12月3日(水) 13:00-15:00
- 所在地 富山県富山市高田 70 (西能病院) 富山県富山市高田 71-1 (西能クリニック)
- 設 計 ヘルム・鹿島建設設計業務共同企業体 (ヘルム：現オンデザインパートナーズ)
- データ 病院：97床/地上4階/RC造一部鉄骨造/延6,472.42㎡/2012年2月竣工
 クリニック：地上2階/鉄骨造/延2,190.44㎡/2012年2月竣工
- 特 徴 富山市の地域医療を担う整形外科を中心とする病院+クリニック。病棟や手術部門をもつ病院と外来およびリハビリ部門を持つクリニックを隣接した敷地に独立して建設した。二棟を緩やかに結びつける中間領域を創り、お互いの空間が共鳴しあう効果を意図している。建築と家具、サイン、照明、ランドスケープを一体でデザインし、アメニティの向上を図った。
- 交 通 JR富山駅からタクシーで10分 (吉本レディースクリニックから徒歩5分)
- 定 員 40名 (JIHa 会員・会友に限る)
- 参加費 3,240円 (税込)

写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

●12月見学会申込みについて

12月の見学会は、どちらか一方でも、両施設共でもお申込みいただけます。

11/10～11/12の申込み期間中に2件同時に受付しますので、ご希望の施設名を必ず明記のうえ、お申込みください。

申込み方法の詳細は下記をご参照ください。

⌘ 申込方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。FAXによる申し込みも受け付けますが、事務量軽減のため、なるべくE-mailをご利用下さい。
- 2) 申込期間：11月10日(月)10:00～11月12日(水)15:00(3日間)
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「吉本レディースクリニック見学会参加申込み」、「西能病院・西能クリニック見学会参加申込み」、「吉本レディースクリニック+西能病院・西能クリニック見学会参加申込み」のいずれかを明記の上、
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレス or FAX番号、⑤〒・住所(返信先)を記載のこと。
- 4) 申込人数：機会均等のため、応募者多数の場合は抽選の上、法人会員は1社2名様以内、会友は1法人1名様とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。
なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: office@jiha.sakura.ne.jp FAX: (03) 3453-7573

～．～

日本建築学会 福祉施設小委員会 2014年度 第1回公開研究会 社会的養護を必要とする子どもの生活の場としての施設のあり方

近年、ネグレクトや暴力などによる子どもの虐待は、大きな社会問題となっています。2012年時点で子どもの貧困率は16.3%（305万人）と、極めて深刻な状況の中、保護者の適切な養育を受けられない子どもを公的責任で養育する、社会的養護の充実が求められています。

いま必要なのは、子どもの最善の利益のために、生活の場がどのような環境であるべきなのか、建築や福祉といった垣根を越えた幅広い分野からの議論であると、わたしたちは考えています。本研究会は、建築・福祉それぞれの現場より報告を頂き、そのような幅広い議論の端緒となることを目的としています。

日 時	2014年11月15日(土)13:30～17:00	
会 場	大阪市立社会福祉センター第7会議室（大阪市天王寺区東高津町12-10） http://www.shafuku-center.jp/	
主 催	日本建築学会、建築計画本委員会、施設計画運営委員会、福祉施設小委員会	
定 員	44名（申込先着順）	
参 加 費	一般 2,500円（日本建築学会会員 2,000円）、学生 500円	
プログラム	13:30～13:40 主旨説明	鈴木 義弘（大分大学）
	13:40～15:30 講演	司会：松田 雄二（お茶の水女子大学）
	● 児童養護施設の概略と課題の整理	二井 るり子（二井清治建築研究所）
	● 社会的養護を要する子どもの住まいの原点 —北海道家庭学校の歩み—	阿部 洋子（元仏教大学）
	● 児童養護施設での子どもの生活の実像と課題	大橋 和弘（児童養護施設「和泉幼児院」施設長）
	● 全国的にみた児童養護施設の現状	石垣 文（広島大学）
	15:40～17:00 パネルディスカッション・まとめ	
お 申 込 方 法	E-mailにて催物名称・参加費種別（日本建築学会会員番号）・氏名・所属を明記の上、下記アドレスまでお申し込みください。	
お 申 込 み 先	松田 雄二（お茶の水女子大学）e-mail：matsuda.yuji@ocha.ac.jp	